

令和4年10月吉日

お客様各位

鳥取市湖山町東4丁目25番地
鳥取県東部地区生コンクリート協同組合
理事長 高橋 哲夫



生コンクリート価格改定について（お願い）

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は当協同組合を格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

現在、コロナ禍の中で東部地区における生コン業界を取り巻く環境は、官需、民需を問わず需要の減少、価格の低迷と非常に厳しい状況が長く続いております。

当組合では、工場の集約化に続いて昨年10月に価格改定をさせていただき、本年8月及び10月には鳥取県の設計単価も引き上げられました。

しかしながら、その後も原材料価格の高騰が続き、特に主要材料であるセメントは、ロシア・ウクライナ情勢に伴う石炭価格の暴騰を背景に、過去に例をみない大幅な値上げとなっております。本年上期の値上げに続いて、下期の再値上げも既にメーカーから表明されており、1年間で5,000円/tもの大きな値上げとなれば、生コン1㎡あたり2,000円のコストアップに直結します。その他にも砂利や砂といった骨材、混和剤などあらゆる材料とプラント補修費や輸送費等も値上げが続いており、自助努力だけでは吸収できる範囲を大きく超え困難な状況であります。

つきましては、苦渋の決断ではありますが、本年12月より生コンクリートの価格及び価格表の外に割増を要するものを改定させて頂きたくお願い申し上げます。

お客様各位におかれましては、今後とも高品質な商品の安定供給に努めてまいりますので、なにとぞ事情ご賢察の上、格別のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

◆ 改定価格

・ 現行価格プラス3,000円/㎡

※価格表の外に割増を要するものにつきましては、新標準価格表(2022年12月)をご参照願います。

◆ 実施時期 令和4(2022)年12月1日 以降の新規物件より